

平成23年度 第3回強化委員会議事録

出席者：小島委員長，黒木副委員長，大河原委員，山崎委員，東副会長
欠席者：松本委員（委員長委任），森委員（委員長委任），荒谷委員（委員長委任）

審議事項

（1）強化委員の専門化について

松本委員より，強化委員の専門化について，提案があったため，強化委員会で審議した。
その結果，以下のように，強化委員の専門化を定めた。

【立位上肢】

主担当：大河原委員 副担当：山崎委員

【立位下肢】

主担当：黒木副委員長 副担当：山崎委員

【車いす】

主担当：松本委員 副担当：森委員・山崎委員

（2）平成23年度第1回強化合宿について

10月22日（土）・10月23日（日）に千葉ハーモニープラザにて平成23年度第1回強化合宿を開催することになっている。そのため，強化合宿の案内を各強化指定選手ならびに各クラブ代表者に送付することになった。各クラブからは，クラブ推薦として，2名以内（競技力向上の意欲のあるもの）を募ることとした。ただし，使用できるコート数については，3面であるため，参加者多数の場合は，強化指定選手を優先することとし，各クラブ推薦者は，抽選にて決定することとした。

【合宿案内通知先】

- ①強化指定選手
- ②各クラブ代表

（3）強化委員会規則・強化コーチ規則・国際大会派遣選考基準・強化指定選手選考基準について

- 強化委員会規則については，メールでの会議の通り，決定した（別紙1参照）。
- 国際大会派遣選考基準については，メール会議の通り，決定した（別紙1参照）。内容として，ポイント制の適用について，今年度3月末の理事会・総会で選手選考の際の客観的基準として，ポイント制の適用を提案し，承認されれば，来年度から試験的に実施し，再来年度の国際大会派遣選手選考の際から本格的に実施することとした。
- 強化指定選手選考基準については，メール会議の通り，決定した（別紙1参照）。

- 強化コーチ規則については、メール会議にて、黒木副委員長の提案のあった内容を入れ、規則として作成しておくことが決定した（別紙2参照）。しかしながら、強化コーチについては、基本的に外部有識者に依頼するという考えであること、各地域で強化合宿が開催される場合に、コーチとして、またヒッティングパートナーの現地調達などの協力者と位置付け、今後、強化コーチを増員していくことを検討しているため、内規として、制定することとし、表には出さない資料とすることとした。

(4) 来年度の強化事業について

来年度については、世界大会について参加するものがないため、強化事業として、ランキングサーキット大会の試験的運用と強化合宿を年4回開催することとした。詳細は以下の通りである。

月	開催事業	月	開催事業
4月	強化委員会の開催	10月	日本選手権（長崎） 理事会予定
5月	ランキングサーキット大会※1 （試験的運用）	11月	強化合宿③※2 立位 or 車いす
6月		12月	
7月	強化合宿①※2 立位 or 車いす	1月	強化合宿④ 立位・車いす合同
8月		2月	
9月	強化合宿② 立位・車いす合同	3月	理事会予定

【注釈】

赤字については、協会開催事業

※1 ランキングサーキット大会は、今年度3月の理事会で開催することをはかり、承認されれば、強化委員会主催のランキングサーキット大会とする。導入1年目であることから、参加資格等は、設けず、すべての障害者バドミントン協会登録者に案内を通知し、参加を募る。大会としては、シングルス大会とする。

※2 強化合宿①および③については、松本委員の意向により、7月か11月に車いすの強化合宿を行うものとする。場所は、福岡での開催が良いのではないかと意見が上がった。松本委員の選択しなかった月については、立位の強化合宿を行うものとする。

9月と1月の強化合宿については、9月は日本選手権前の強化合宿として位置づけ、1月は年度最終の強化合宿とし、次年度の世界選手権に向けた強化を行うこととする。

合宿開催場所については、理事会に公募のような形で投げかけることが良いのではないかと意見が上がった。これまで、合宿は、東京・千葉・大阪・福岡で多く行われているが、障害者バドミントンの地方普及やタレント発掘も視野に入れ、公募のような形で、理事会に提案するとい

う新たな試みをしようということで決定した。強化委員会の希望としては、どこかの合宿を滋賀で開催できないかということで打診することとした。

(5) その他

強化指定選手について、ランク分けを行い、合宿や国際大会派遣の選手に対する補助金に差をつけることが提案された。ランキングポイント制が導入されれば、強化指定選手内のランク分けも可能になるのではないかという意見が出された。

(例) ランクを A・B・C の 3 種類に区別する

ランク A の強化指定選手に対しては、強化合宿や国際大会派遣費用の全額補助

ランク B の強化指定選手に対しては、強化合宿や国際大会派遣費用の 6 割補助

ランク C の強化指定選手に対しては、強化合宿や国際大会派遣費用の 3 割補助

この件については、3月の理事会で提案できるよう、資料等の準備を進める必要がある。また、ランク A・B・C についての基準も明確にしておく必要がある。

以上。